



第一次宇和島市総合計画「宇和島新時代への道」基本構想の流れ

計画策定の時代背景

時代背景 1
地方分権の一層の進展、住民との協働に基づく新公共経営の時代の到来

時代背景 2
地方産業・経済をめぐる環境の一層の深刻化

時代背景 3
超少子高齢社会、人口減少時代の到来

時代背景 4
将来世代へも継承できる持続可能な社会への移行

時代背景 5
安全・安心のまちづくりの時代の到来

時代背景 6
高速交通ネットワークの整備進展

時代背景 7
ユビキタスネット社会の到来

時代背景 8
地球交流時代の到来

時代背景 9
共に生き、共に支え合う社会への移行

宇和島市の概況

位置と地勢、面積

- ・愛媛県の西南部に位置する
- ・宇和海沿岸は、リアス式海岸が続き、足摺宇和海国立公園に指定され、日振島をはじめとする5つの有人島と多くの無人島を有する
- ・西側を除く三方は急峻な山々に囲まれ、起伏の多い複雑な地形で、沿岸部の平野や内陸部の盆地に市街地や集落が点在する
- ・東西 38.15km、南北 34.94km、総面積 469.50km²で、愛媛県 20 市町のうち 4 番目に広い

人口と世帯

- ・総人口 89,444 人、人口増減率 -6.5%、人口減少が急速に進行
- ・年少人口比率 13.1%、老年人口比率 28.6%、少子高齢化が急速に進行
- ・総世帯数 34,222 世帯、一世帯当人数 2.61 人、核家族化、世帯の多様化が進行

宇和島市の魅力

魅力 1
全国有数のミカン栽培、マダイ、ハマチ、真珠養殖に代表される特色ある農業と水産業のまち

魅力 2
商業集積や医療機関、国・県の機関など、多様な都市機能が集積する広域的な拠点のまち

魅力 3
闘牛や牛鬼をはじめ、有形・無形の多彩で魅力ある観光・交流資源を有するまち

魅力 4
緑輝く山々を背に宇和海をのぞむ、緑と海に包まれた雄大で美しい自然が息づくまち

魅力 5
西国の伊達領として栄えた歴史を持つ歴史ロマンのまち

魅力 6
四国横断自動車道の整備等により、広域交流拠点としてのさらなる発展が期待されるまち

魅力 7
やさしく、気概あふれる人が住み、市民活動が活発な市民パワーのまち

宇和島市の課題

課題 1 雇用の場の創出	課題 2 産業・経済の活性化
課題 3 人口減少の抑制	課題 4 少子高齢化への対応
課題 5 定住・移住を促す生活環境の整備	課題 6 危機管理体制の充実
課題 7 広域拠点都市としての機能の強化	課題 8 市の一体化、均衡ある発展
課題 9 新時代を担う人材の育成	課題 10 市民の郷土愛の醸成
課題 11 行財政改革の推進	課題 12 市民と行政との協働体制の確立

市民ニーズ

住民アンケート調査にみる市民ニーズ

① これからのまちづくりで重視すべき分野	② まちづくりで力を入れるべき施策
1 位 地域特性を活かした産業が発展するまち	1 位 若者の定住促進のための施策
2 位 すこやか、安心、思いやりのあるまち	2 位 高齢者福祉・介護の充実
3 位 恵まれた自然環境を保全し、快適に暮らせるまち	3 位 就労の場の拡充

各種団体アンケート調査にみる市民ニーズ

① 不足しているところ、伸ばしていくべきところ	② まちづくりの重点分野
1 位 雇用の場が不足	1 位 産業分野
2 位 産業の振興	2 位 保健・医療・福祉分野
3 位 観光の振興・市の特性のPR不足	3 位 教育・文化分野

宇和島子ども未来会議の提言

将来像

- がいにいい街 ～世界の中心で牛鬼が叫ぶ～
- みかんも魚もがいなまち ～いその香りの宇和島にいつんきさいや!!～
- 海の宝石が輝くまち ～人情豊かないいの街～
- きさいや！世界の中心のみかんのまち ～島じゃないよ!～

目指す将来像

自立・共生・協働

“人と交わり、緑と海と語らう きらめきの実現を目指す”

まちづくりの姿勢

「宇和島らしさ」を追

振興

農林水産業資源を生か
の形成、これを柱とした
の復権と創造、雇用の場

やさしさ

市立宇和島病院を核と
充実、支え合いの精神に
社・介護・子育て環境の

環境

雄大で美しい自然と共生
自治体の形成、南海・東南
はじめとする総合的な危機

都市機能

四国横断自動車道の整
域的な拠点のまちとして
化

教育文化

新時代を拓き生き抜く
育成、伊達家ゆかりの文化
た歴史文化の薫り高いまち

協働

市民活動の活発な地域
市民と行政との協働のま
民自治の仕組みづくり

64

のまち

話し、
空間都市”
して

求めます

した食産業拠点
“宇和島産業”
の創出

した医療体制の
基づく保健・福
充実

する特色ある環境
海地震への備えを
管理体制の確立

備を生かした広
の都市機能の強

「宇和島人」の
遺産等を生かし
づくり

性を生かした
ちづくり、住

